



令和6年度盛岡市地域おこし協力隊募集要項 募集テーマ 6

松園住宅団地の再生・活性化に向けた活動の推進
(活動地域:松園地域)

盛岡市

自然あふれる ちょうどいい街・もりおか

盛岡市は岩手県の県庁所在地で、南部盛岡藩の城下町として 400 年を超える歴史が息づく、人口約 30 万人の中核市です。市内中心部には、美しい川が流れ、岩手のシンボルである岩手山が見守る、緑あふれるまち・盛岡市。

そんな盛岡市には、歴史と風土に培われた「チャグチャグ馬コ」や、世界一の太鼓パレードとして認定された夏の風物詩「盛岡さんさ踊り」、秋の訪れを告げる恒例の「盛岡秋まつり山車」といった四季折々の祭りの他、伝統的工芸品第一号指定を受けた南部鉄器、盛岡三大麺（盛岡冷麺・盛岡じゃじゃ麺・わんこそば）、清らかな水から作られる日本酒や地ビールなど、多くの特産品があります。

そして令和 5 年 1 月には、アメリカのニューヨーク・タイムズ紙（電子版）「2023 年に行くべき 52 カ所」において、中心市街地の歴史的な建物と川や公園などの自然があり、まちを歩いて楽しめる点や、コーヒー店、ジャズ喫茶などの文化が根付くまちとして評価され、イギリスのロンドンに次ぐ 2 番目に盛岡市が選ばれました。これを契機として、その豊かな自然、歴史や文化など、盛岡が持つ多様な価値や魅力が改めて世界から注目されています。

ぜひ皆様も、都市の快適さと豊かな自然が調和する城下町・盛岡で、地域おこし協力隊の活動を始めませんか。

➤ 盛岡市プロモーション動画（協力隊員が作成しましたので、ご覧ください。）

<https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/1021559/1021610/1009224/1024961.html>

さんさ踊り



石割桜



NY
タイムズ紙
盛岡市選定



わんこそば



- 統計情報 -

面積 886.47平方km
人口 28万9,399人
世帯数 13万3,906世帯
(令和3年4月1日時点)



市章

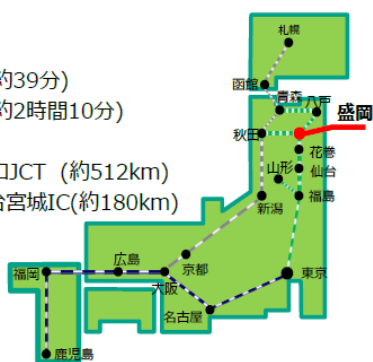
- アクセスガイド -

★鉄道

盛岡-仙台(約39分)
盛岡-東京(約2時間10分)

★自動車

盛岡IC-川口JCT (約512km)
盛岡IC-仙台宮城IC(約180km)



関連情報 URL

▶盛岡市公式ホームページ

<https://www.city.morioka.iwate.jp/>

▶盛岡市移住・定住情報

<https://www.city.morioka.iwate.jp/kurashi/1027362/1028062/index.html>

盛岡の関係人口を考えるプロジェクト▶盛岡という星でウェブサイト

<https://planetmorioka.jp/>

▶盛岡という星でインスタグラム

https://www.instagram.com/planet_morioka/

盛岡市地域おこし協力隊について

盛岡市では、平成 29 年度から地域づくりや地元の若者の地元定着を目的として地域おこし協力隊を導入しました。これまでの着任者数は 28 名となり、そのうち 10 名（令和 6 年 1 月時点）が、中山間地域活性化や関係人口創出等を活動テーマとして取り組んでいます。

令和 6 年度は、引き続き地域づくりをベースとして、国内外から注目を集める盛岡市の魅力を効果的に発信するために「シティプロモーションの推進」や、市民の「健康づくりに関する企画・運営」を行う、新規隊員を募集します。（※）

活動期間中は、テーマ毎に所属する担当課や受入企業が活動のサポートを行う他、退任後起業・事業継承を目指す方向けの補助制度を設けています。

また、現役隊員間では月 1 回程度の「定期ミーティング」における情報共有に加え、隊員が企画・運営するイベントでの活動協力など、隊員同士の「横のつながり」もあります。
※採用決定者が決まった募集テーマは、順次募集を終了します。

▶盛岡市公式ホームページ 地域おこし協力隊

<https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/machizukuri/1020669/index.html>

▶これまでの着任テーマ及び人数

着任したテーマ（活動地域）	着任数
盛岡が持つ魅力のPR（市内全域）	2名
金山の里・大ケ生地域における山里暮らしのモデル構築（大ケ生地域）	3名
ユートランド姫神を軸とした玉山エリアの活性化（玉山地域）	2名
清流・築川の里で実践！森と川に育まれた暮らしに根付く「農」の継承支援（築川地域）	3名
極寒天国（しばれすとパラダイス）・藪川地域をもっと稼げる地域に！（藪川地域）	3名
「スポーツ」による盛岡広域圏の魅力発信と賑わい創出（盛岡広域 8 市町）	2名
移住・定住・交流人口対策の推進（市内全域）	2名
「盛岡手づくり村」と「つなぎ温泉」等との連携による繋地域の魅力創出（繋地域）	1名
猟師（ハンター）×農業で切り拓く！ヒトと野生鳥獣が共存する地域づくり（市内全域）	2名
道の駅もりおかオリジナル商品開発プロジェクト（玉山地域）	1名
関係人口による盛岡地元企業等応援プロジェクト（市内全域）	2名
獣害から「農のめぐみ」を守るプロジェクト（玉山地域）	1名
～市総合交流ターミナルの利用促進と地域活性化～もりおかで一番元気な温泉館を、私たちと目指しませんか。（玉山地域）	1名
健康づくり習慣化の推進及びスポーツによる盛岡市の魅力発信（市内全域）	1名
まちなかの賑わい創出による中心市街地活性化（市中心市街地）	1名
高校生等のシビックプライド醸成プロジェクト～地元企業や関係人口とのマッチングを通して～（市内全域）	1名
合計	28名

テーマ概要

■現状と課題

松園団地は、岩手県住宅供給公社が市中心部から北方約7kmに位置する丘陵地帯を造成し、その後、同公社と民間企業が隣接地を開発してできた面積約340haの岩手県最大の住宅団地で、昭和46年の入居開始から約50年が経過しています。

平成15年9月の住民基本台帳で1万8千人を超えていた人口が、令和5年9月には約1万4千人まで減少し、12.3%だった高齢化率が42.3%に達し、14歳以下の人口が3,112人から1,091人と大幅に減少して、急速に少子化・高齢化が進んでおり、多くの空き家も見られるようになっていきます。

このような中、令和2年3月に住民の有志による「松園リボーンプロジェクト研究会」が発足し、それと同時に、住宅団地再生に係る国のハンズオン支援を受けることが決定し、住民主体の再生に向けた活動がスタートしています。

本テーマを担当する地域おこし協力隊員には、地元の地域団体等の活動を通じ、少子化・高齢化の急速な進行等を背景とした松園住宅団地の再生・活性化に向けて、多様な人材を巻き込んだ企画・運営に取り組んでいただきます。

▶松園リボーンプロジェクト研究会 ホームページ

<https://matsuzono-reborn.net/>

■活動目標

「Reborn! Matsuzono～その先の未来へ～」を旗印に、住民・行政・企業が一体となり、次の8つの目標を掲げ、若い世代が定住し、多世代が交流する持続可能なまちを創造する。

- ・ ころを通わせるまち
- ・ ワクワクするまち
- ・ 自由自在に住めるまち
- ・ 健康で安心して暮らせるまち
- ・ 地域資源を輝かせるまち
- ・ 新しい技術に挑戦するまち
- ・ 出かけたくなるまち
- ・ 学びが楽しくなるまち

■活動内容

住民の有志が結成した「松園リボーンプロジェクト研究会」に参加し、住宅団地の再生に向けた活動に取り組んでいただきます。活動の内容は以下のとおりです。

◆地域住民との意見交換や交流活動

松園地域に関わる人々と積極的に意見交換や交流活動を行い、松園地域が抱えるニーズや課題を把握した上で、解決策を検討し、地域づくりを支援していただきます。

なお、同研究会では、すでにアンケートやワークショップを通じて集まった要望やアイデアをマンダラチャート形式でまとめ、64個のアイデアを提示していま

すので、今後は、アイデアの具体化に向けた話し合いを行っていく必要があります。

併せて、定期的に地域住民と交流する機会を作ることで、コミュニティのつながりの維持を図る活動に取り組んでいただきます。

◆コミュニティカフェの運営

同研究会では、地域再生に向けた具体的な取組として、令和5年1月から地元有志のコミュニティカフェ「おへれんせ」をオープンしていますので、カフェのスタッフとして運営に関わっていただきます。

◆地域再生に向けた拠点づくり・イベント企画

意見交換会で出てきたアイデアを実現するため、拠点づくりやイベント企画に取り組んでいただきます。同研究会では、令和4年10月以降、松園地域の公園でキャンプやモルック、グルメのイベントなどを楽しむ試験的な取組など、公園の利活用に向けた活動を行っています。地域住民のアイデアを生かしたイベントづくりに取り組んでいただきます。

□一日のスケジュールの例

- 9:00 コミュニティカフェのスタッフとして勤務
- 12:00 休憩
- 13:00 打合せの準備
- 14:00 地域団体の役員と打ち合わせ会議
- 15:00 地域住民との意見交換
- 16:00 終業

□3年間のスケジュールの例

- 1年目
松園リボーンプロジェクト研究会に参加しながら、地域住民との交流を図り、地域の現状やニーズ、課題を整理する。
- 2年目
地域住民の声をもとに、住宅団地再生の事業やイベントを開催する。
- 3年目
2年目に実施した事業やイベントを拡充し、更なる活性化につなげる。
また、自身の退任後に向けた体制を構築する。

■求める人物像

- ・ イベント等の企画、渉外及び運営等の経験がある方（例：コミュニティカフェの運営経験等）
- ・ 幅広い年齢層の地域住民と話すことに抵抗がなく、円滑なコミュニケーションに努めることができる方
- ・ 住宅団地再生に関心が高く、意欲的に活動できる方

■職場・働く仲間の紹介

盛岡市都市整備部都市計画課は、現在 16 名の職員が在籍しており、とても雰囲気
が良く、働きやすい職場環境です。

盛岡市の松園団地では、松園リボーンプロジェクト研究会が先行事業の取組を開
始していますが、着任後は、松園リボーンプロジェクト研究会の活動に同行するな
どのサポート体制を整えております。

地域おこし協力隊員には、アイデアと行動力を発揮し、様々な地域活動を通じて、
持続可能な住宅団地再生に繋げていただくことを期待しております。

募集要件等

1 募集人数

2名

2 応募資格

次の各号の要件を全て満たす方とします。

(1) 次のいずれかに該当する方

ア 三大都市圏をはじめとする都市地域等から本市に生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方

※三大都市圏とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県をいう。都市地域とは、過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない地域をいう。

※住民票上の住所ごとに詳細な要件がありますので、事前にお問い合わせください。

なお、実際に住民票を本市に異動していただくのは、協力隊として任用された後となります。

イ ①本市以外の市町村において、地域おこし協力隊員として同一地域で2年以上活動し、かつ解職後1年以内の方、②JET プログラム参加者として2年以上活動し、かつ終了後1年以内の方、または③海外に在留し市町村が備える住民基本台帳に登録されていない方の、いずれかに該当する方で、協力隊員として採用された後に本市に生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方

(2) 協力隊員としての任期が終了した後、本市に定住を目指す、または本市の地域の振興に資する活動を続けようとする方

(3) 心身ともに健康で、地域に馴染む意思があり、誠実に職務が遂行できる方

(4) 地域住民や行政とのコミュニケーションが図れ、地域づくり活動に理解と熱意があり積極的に参加できる方

(5) 普通自動車免許（AT 限定可）を有しており、日常的に運転を行っている方

(6) パソコンを日常的に使用していて、一般的な操作（ワード、エクセル、パワーポイント、インターネット、メール及び SNS 等）が可能な方

3 活動場所

執務室は盛岡市役所都南総合支所・都南分庁舎（盛岡市津志田 14-37-2）2階都市計画課です。

活動エリアは、松園地域です。

※盛岡市役所都南分庁舎から松園地域まで、車で約 30 分程度かかります。活動状況に合わせて、執務室又は松園地域の拠点で勤務していただきます。

4 所属

都市整備部都市計画課

5 活動時間

1週間あたり 30 時間の範囲内において、週5日（任用時に担当課と調整の上、

週4日にすることも可能です)を基本としますが、別途勤務割表の定めによる場合があります。

6 任用形態

会計年度任用職員(パートタイム)とします。

7 任用期間

任用期間は、着任日から令和7年3月31日までとします。ただし、通算3年を限度として、従前の勤務実績に基づく能力の実証により、公募によらない再度の任用を行う場合があります。

8 報酬

月額：153,135円

※報酬から、社会保険料(健康保険、厚生年金、雇用保険)が天引きされます。

※このほか、通勤手当、期末手当・勤勉手当(最大4.5月分/年)等がそれぞれの要件で支給されます。

9 待遇・福利厚生

(1) 社会保険(健康保険、厚生年金、雇用保険等)に加入します。

(2) 住居は、予め隊員と協議した上で、市が借上げます。

※家賃は5万円まで市が負担します。光熱水費等は自己負担となります。

(3) 活動に必要な車両は、予算の範囲内で市が貸与します。

※貸与の車両は私用に使うことはできません。自家用車の持ち込みをお勧めします。

(4) 活動に必要な消耗品や燃料費、旅費等の経費は予算の範囲内で市が負担します。

(5) 引越しに必要な経費は、自己負担となります。

10 兼業

任期終了後の定住を円滑に進めるため、兼業を必要とする場合は予め相談してください。

11 休日・休暇

毎週土曜日及び日曜日、「国民の祝日に関する法律」に規定する休日、12月29日から翌年の1月3日までの間。ただし、別途勤務割表の定めによる場合があります。

有給休暇(初年度は任用期間に応じて1~10日)、その他特別休暇があります。

12 現地見学会・情報交換

現地見学会又はオンラインによる情報交換を希望される場合は、随時対応します。現地開催の場合は、交通費は自己負担となります。

また、市役所内や電話などでの説明・問い合わせにも可能な範囲で対応しますので、お問い合わせください。

※参加は必須ではありませんが、可能な限り参加をお勧めします。

13 応募方法

(1) 受付期間

令和6年7月5日（金）～令和7年1月31日（金）※必着
ただし、随時選考としますので、採用者が決まり次第募集を終了します。

(2) 応募方法

応募用紙・活動目標（市のホームページからダウンロード）、住民票、普通自動車運転免許の写し（表面と裏面）を郵送してください。

なお、応募書類は返却しませんので、予め御了承ください。

14 選考方法

(1) 書類選考

応募用紙・活動目標の記載内容で書類選考を行いますので、漏れなく記載してください。書類選考結果は、文書で通知します。

(2) 面接審査

書類選考合格者を対象に面接審査を行います。日程について、詳しくは書類選考結果を通知する際にお知らせします。また、面接は、原則盛岡市内で行います。面接場所までの交通費等の経費は、自己負担となります。

ただし、面接審査はオンラインによる方法とする場合があります。

(3) 隊員の決定

面接審査の結果は、文書で通知します。

(4) その他

- ・市が御応募書類を受領後、隊員の決定（書類選考及び面接審査）には、通常1カ月程度かかります。
- ・選考の経過及び結果の問い合わせにはお答えできませんので、予め御了承ください。

15 提出・問い合わせ先

（募集・応募に関すること）

〒020-8530 岩手県盛岡市内丸12番2号

盛岡市市長公室企画調整課政策調整係

電話：019-626-7534

E-mail：kikaku@city.morioka.iwate.jp

（活動内容に関すること）

〒020-8532 岩手県盛岡市津志田14地割37番地2

盛岡市都市整備部都市計画課業務係

電話：019-639-9051

E-mail：toshikeikaku@city.morioka.iwate.jp